

特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム
2019年度第3回事業審査委員会 議事録

- 1 日時：2020年1月24日(金) 16：50～18：00
- 2 場所：東京都千代田区麹町3-6-5 麹町GN安田ビル4階 JPF事務局会議室
- 3 出席者の確認

事業審査委員総数5名のうち、事業審査委員会の成立要件である3分の2以上の出席が満たされている旨の報告がなされ、本会の成立を確認した。

事業審査委員

学識経験者：永井 秀哉（共同代表理事）

学識経験者：石井 正子

外務省：佐藤 靖

学識経験者：堀場 明子

事務局長：高橋 丈晴

オブザーバー

外務省：島野 多佳子

議長は事業審査委員会規約の第3条により事務局長が務める旨を確認した。

4 審議事項

- (1) 第一号議案：第2回事業審査委員会 議事録の承認
結果：承認。

- (2) 第二号議案：イラク・シリア人道危機対応支援にかかる事業計画書の承認
〈WVJ〉シリア南部ダルア県における教育事業
結果：不承認。

事業審査分科会での結果：不承認。

事業審査分科会での理由：

現行事業において補習クラスを実施する目的が未だに立っておらず、その対応策についても具体的な見通しが不透明な現状では、現行事業と同じ事業計画・実施体制である本事業の実現可能性に大きな懸念があるため。

〈CCP〉シリアのパレスチナ難民キャンプと周辺のコミュニティにおける医療・保健支援と育児支援

結果：不承認。

事業審査分科会での結果：不承認。

事業審査分科会での理由：

1. コンポーネント1と2の関連性が依然不明瞭である。

2. コンポーネント2の育児支援については、子育てにおける課題の分析ができておらず、対象者やワークショップのテーマが漠然としており、詳細が十分に詰められていない。

〈AAR〉シリア北西部におけるリスク回避教育を通じた国内避難民および地域住民支援
結果：条件付き承認。

事業審査分科会での結果：条件付き承認。

事業審査分科会での条件：

1. コミュニティ・フォーカル・ポイントの養成については、よりコミュニティへの知識の普及に適した人物の選定方法および本事業内での具体的なフォロー体制の詳細につき、事業計画書に追記すること。
2. 申請書類、特に予算設計書内の誤記を修正すること。

〈WVJ〉モスル西部の緊急期における子どもの保護事業
結果：条件付き承認。

事業審査分科会での結果：条件付き承認。

事業審査分科会での条件：

1. 対象校・ケースマネジメント研修対象教員・PSSプログラム対象者（子ども）の選定においては、本事業の目的が十分に達成されることを念頭に、その基準や方法を見直すこと。

〈JCCP〉トルコ共和国メルスィン県エルデムリ地区におけるシリア難民情報提供・個別支援事業
結果：条件付き承認。

事業審査分科会での結果：条件付き承認。

事業審査分科会での条件：

1. 本事業における「アウトリーチ」に関し、トルコ政府の定義、団体の認識を整理し（個別訪問、戸別訪問、アウトリーチといった文言の整理含む）、より明確に申請書に記載し、説明すること。

〈PARCIC〉レバノンにおける脆弱なシリア難民への食糧安全保障
結果：条件付き承認。

事業審査分科会での結果：条件付き承認。

事業審査分科会での条件：

1. マイクロガーデニングの研修内容についてより詳細な説明を追記すること。

5 報告事項

(1) JEN・ADRA未精算事業現状報告

事務局よりJENは再発防止策に基づき対応しており、モニタリング実施中であることが報告された。またADRAについて、1月中に郵送審議にかける予定であることが報告された。

(2) SCJコンゴ難民支援事業について

当該事項について常任委員会にて審議された内容を確認した。

(3) プログラム戦略会議について

当該事項について常任委員会にて報告された内容を確認した。

6 書面による報告

- ① NGOユニットからの報告
- ② 事業計画変更の報告
- ③ JPF事務局審議結果の報告
- ④ 固定資産処理の報告
- ⑤ 終了報告書審議結果の報告
- ⑥ コアチームの報告
- ⑦ 共に生きるファンド監査結果報告

7 次回以降の事業審査委員会開催日時と会場について

2019年度第4回事業審査委員会：2020年2月21日(金) 麴町GN安田ビル4F会議室

2019年度第5回事業審査委員会：2020年3月23日(月) 麴町GN安田ビル4F会議室

以上